

情報連絡員報告・8月分

記録的な猛暑の影響に関する報告が多数よせられる

<東京都中央会>

8月の情報連絡員報告によると、大幅な悪化を続けていた製造業の売上高と収益状況DI（前年同月比）値が若干ながら好転した。非製造業の収益状況も若干好転した。「業界の声」からは『猛暑の影響で飲食業が不振』、『猛暑が続き、高温傷害に見舞われた野菜類全般が高騰』、『猛暑の到来でエアコンの販売が増大』、『暑い夏のため、来店者が極端に少ない』等、猛暑の影響に関する報告が多数よせられた。

製造業64人、非製造業86人、計150人の集計

各項目のDIの動き（前月比）（↗ 好転 → 不変 ↘ 悪化）

	売上高	DI	在庫数量	DI	販売価格	DI	取引条件	DI		
全体	↘	-24.7	↘	-8.0	→	3.3	↘	-12.7		
製造業	↗	-31.3	↗	-4.7	↗	9.4	↗	-12.4		
非製造業	↘	-19.8	↘	-11.5	↘	-1.2	↘	-12.8		
	収益状況	DI	資金繰り	DI	設備 操業度	DI	雇用人員	DI	業界の 景況	DI
全体	↗	-37.3	↘	-19.3	↗	-7.8	↘	-10.0	↘	-30.7
製造業	↗	-42.2	↘	-20.3	↗	-7.8	↘	-7.8	↘	-37.5
非製造業	↗	-33.7	↘	-18.6			↘	-11.6	↘	-25.6

業界の声 (平成19年8月分)

【製造業】

集計上の分類業種	具体的な業種	組合及び組合員の業況等 (景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)
食料品	小麦粉製造業	農水省が実施した「食品産業の意識調査」の結果、製粉業は経営状況が厳しくなったと回答した企業が77%となった。理由としてコストアップ要因の転嫁が困難、原料価格の上昇、業界内の価格競争があげられた。
繊維・同製品	帽子製造業	8月に入るや記録的な猛暑が続き、熱中症対策として帽子をかぶることがPRされ、組合員は前月とうってかわって好調。
	帆布製品製造業	8月も引き続き売上高が悪化しており、売掛金の回収も思うようにならない。資金繰りも厳しい状況になっている。5月より連続の赤字で運転資金の融資も考えなければならない。
	織物製外衣・シャツ製造業	取引先によって、受注が目一杯の企業と空きのある企業がある。業界全体では取引先アパレルの衰弱によって受注量は減少といえる。
木材・木製品	建具製造業	売上高は昨年とほぼ同じだが、組合員全体ではやや好転という声が過半数を占めた。後半期に向けて原油価格等の変動がどのように影響するか心配されるが、総じて悪化はないと見ている。
出版・印刷	印刷業	印刷用紙の値上げが実行されつつあり、印刷会社ではその対応に苦慮している。全国各地でもほぼ同様。
化学・ゴム	塗料製造業	売上高は全体的にのびてきているが、8月は稼働日数の関係で前年と比べて大きな変化はない。不調続きの木工関連塗料もやや回復基調だが、原油価格上昇により原材料の値上げ攻勢が年末に予想される。
鉄鋼・金属	電気めっき業	全体的に停滞。機械金属関係や自動車関係が落ち込んでいる。受注の落ち込みや企業間格差が顕著となっている。ニッケルや亜鉛などの金属材料は6月以降大幅に下落。2～3割の受注減
	非鉄金属製造業	全体的には不変でも、個々に見ると亜鉛ダイカストが材料の高騰で受注が厳しくなっています。また車関係以外は不安定な動きが見られる。
	建築用金属製品製造業	販売価格が多少上昇しても材料の高騰に追いつかず、業界全体としては苦しい状況にある。
一般機器	配電盤機器製造業	夏休みがあり、稼働日数が少なかったので大きな動きがない。原材料関係の価格上昇は高止まりで、依然として上昇分の価格転嫁は不十分な状況。
その他製造	紙製品製造業	長引く原材料費等の値上げによる収益低下が続き、新年度以降資金繰りに影響あり。商品価格への転嫁は難しいが、今後は価格改訂で対応する動きが出てくる。
	ガス圧接業	工事が増加し続け、稼働率が上昇し、人員不足になっている。とくに技術者の確保が困難な状況になっている。単価は上昇傾向にあるが利益を確保できる状況にはない。目に見えない部分での費用負担が大きく、利益確保が困難。

業界の声 (平成19年8月分)

【非製造業】

集計上の分類業種	具体的な業種	組合及び組合員の業況等 (景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)
卸売業	電線卸売業	工用電線の動きが鈍い。銅価が90万円を中心にめまぐるしく上下しており、売り手・買い手ともに難しい局面にある。
	洋食器卸売業	猛暑による影響で飲食業が不振となり、食器や厨房備品等の購入が控えられたために、売上高が昨年を大きく割り込んだ。
	ニット卸売業	予想外の猛暑が続いたためにニット製品販売量が減少した。
	理容用品卸売業	理容業界では高齢化を理由とした廃業者が多数発生し、理容学校への入学者も激減しており、市場縮小に追い打ちがかけられ、業界の低迷は極限状態にある。
小売業	化粧品小売業	猛暑のため、一般的に客数が減少した。各店ともに経営者が高齢化しているため、活気が無い。
	包装材料小売業	4大合成樹脂の値上げ交渉が決着したものつきの間、次なる値上げの波が迫っている。ポリエチレン・ポリプロピレンはメーカーとユーザー間で8～9%値上げで交渉が決着した。段ボールも秋口の値上げが予定されている。
	古書籍小売業	今月はとにかく暑い夏だった。来店者は極端に少なく、閑古鳥が鳴いている有様だという声ばかり聞いた。今は古本屋ブームで手取り早く古本屋でもやるうかという人が多いようだが、実際は大変厳しい現状。
	二輪自動車小売業	二輪車駐車違反件数は大幅に急増中。このため、ユーザーの買い控えが目立つ。東京、神奈川、福岡の大都市で販売台数が前年割れとなっている。
	野菜・果実小売業	8月は猛暑が続き、高温傷害に見舞われた野菜類全般が高騰し、買い控えもあったので、前年と比べて10%売上が減少した。
	衣料小売業	アウターの秋色夏素材を商品展開したが、猛暑のため売れ行きが悪かった。
	電気機械器具小売業	梅雨明け以降の猛暑の到来でエアコンの販売が増大し、冷蔵庫やAV機器にも動きが見られた。7月の販売不振を8月でカバーできた。
	ペット小売業	鳥に続き、馬インフルエンザが流行し、競馬レースにも何かと問題が生じている。業界は酷暑続きで全く元気がなかった。
商店街	赤坂一ツ木	組合員の廃業が目立ち、高層ビルの建築ラッシュですっかり街の様子が変わったといってもよい。マッサージ店が急増しているが、組合員の活力が年々減少しているように思える。
サービス業	公衆浴場	猛暑にもかかわらず、利用者は昨年よりも減少している。冷房の普及によるものか。
運送業	貨物自動車運送業	売上高は低調、燃料費のアップ、荷主状況の変化等々、経営状況はきわめて流動的で油断できない状況にある。今期に入ってすでに組合員5名が退会した。

行政庁・中央会に対する要望事項

集計上の分類業種	具体的な業種	行政庁・中央会に対する要望事項、または関心のある事項、意見等
繊維・同製品	織物製外衣・シャツ製造業	最低賃金値上げ反対です。製造業は最賃ギリギリで経営維持しているため、これ以上の値上げをすると廃業せざるを得ない。
鉄鋼・金属	電気めっき業	金属価格の大幅な変動に伴い、収益が左右される。上昇下落両面での迅速な対応が求められるので、適正価格への指導をお願いしたい。
小売業	二輪自動車小売業	二輪自動車用駐車場の拡充をお願いしたい。
	酒類小売業	コンビニ、スーパー等が一般酒販店よりも酒類の取扱が多いことに問題があるように思える。国民の飲酒環境が悪化していると思う。是正をお願いしたい。



10月1日▶12月31日

インフォメーション

皆様と福祉をつなぐ赤い羽根

国民総助け合い運動として始まった「赤い羽根共同募金運動」 皆様のお気持ちが、福祉サービスを必要としている人々に確実に届くよう、共同募金会は、活動しています。

お陰をもちまして、本運動は、昭和22年開始以来、皆様のご協力に支えられ、今年で60周年を迎えます。今年もよろしくお願い申し上げます。

会社など法人の寄付金は、指定寄付金として、全額損金算入にできます。

社会福祉法人 東京都共同募金会 TEL 03・3214・5941

<http://www.tokyo-akaihane.or.jp>